

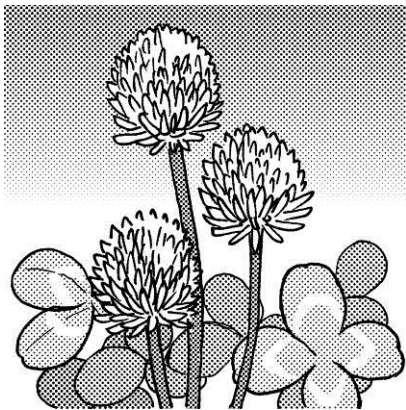
皆さんはこのような事実をご存知でしょうか。「運命は自分が創る」ということを。それを知ったなら、今以上に喜び勇んで事にあたっていくことができるでしょう。

人の一生や日々の生活は、私たちを取り巻く「不可抗力」に左右されるものではありません。その人の断乎たる姿勢（生き方、考え方）によって運命が切り開かれていくのです。「宿命」とは、変えることのできない定めで、男性・女性に生まれたことや、今の時代に生きていくことなどが挙げられます。一方で「運命」は、巡り合わせであり、いかようにでも変えられるのです。宿命に心から感謝し、そして運命を切り開くことが肝要です。

運命は、過去に基づく現在の自分が創っていきます。原因のない結果はありません。火を点けたから燃え上がり、種を蒔いたから芽を出し、花が咲き、実がなるのです。人生や経営においても同じことです。災い転じて福となすというように、いかなる原因であっても、それを良き結果に導いてこそ真のリーダーといえるでしょう。

そして、目的を定めたなら、終始一貫してやりぬくことです。それは一日一回でよいのです。できるまでやめないことが、成功の秘訣です。今の境遇を「すべてこれがよし」と受け入れて、生活を正しい軌道に乗せ、まっしぐらに仕事に励む時、運命は切り開かれて不運から幸運へと変わっていくのです。

努力すれば、すべてが実現できるのです。運命も境遇も、すべてを自分の努力で切り開



苦難を受けとめ 自らの運命を創る

いていけるのです。努力がすべてであること
を自覚して、真摯に取り組んでいくのです。
ここで成功と虚無のサイクルを確認して
おきましょう。

成功のサイクルは、やる↓意欲↓可能性の
拡がり・希望↓肯定の思想↓成果の追求↓自
信へとつながっていきます。

虚無のサイクルは、やらない↓自己嫌悪↓
不満の合理化↓否定の思想↓やれない↓無
力感・虚無感で、虚しいものとなってしま
います。

すべては「やればできる」「やらなければ
できない」のです。

運命を好転させる秘訣は何でしょうか。そ
れは「わがまま」を取り除き、明朗（ほがら
か）な心境を培っていくことです。わがまま
勝手な心や行ないを反省し、「自分が」とい
うエゴイズムの姿勢を改めていくことです。
灯火に虫が集まるように、人もお金も情報も
明朗な心に引き寄せられます。心が明朗
であってこそ、運命も境遇もそのように明る
く変わっていくのです。

明朗に徹するには、苦難観を確立させてお
くことが重要です。苦難は、親身に己を思っ
て突っかかってくる「正義の友」なのです。
苦難の原因は自分にありと受けとめ、しっか
り反省して明るく進みましょう。

苦難は人を向上させます。気づきや閃きを
大事にして実践を図るのです。苦難は必ず繰
り返しやってくるでしょう。それでも明るく
受けとめていく時、幸運の神が微笑むのです。

絵・今谷 鉄柱